

虹の丘地区社協だより

2024年3月号



虹の丘地区社会福祉協議会

事務局(コミュニティ・センター内 TEL372-9744)

2024年度もよろしくお願いいたします

会 長 西本 久子

2023年度末にあたり、日頃より虹の丘地区社会福祉協議会（以下、虹の丘地区社協）の活動に、ご理解・ご支援・ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

2024年元旦に発生した、能登半島の大地震に驚き心痛め、2日に飛行機炎上と災害続きの新年の幕開けでしたが、今年が良き年でありますように願うばかりです。

ご存知の通り虹の丘地区社協は、各町内の福祉委員で構成されていますが、各町内会(福祉環境部も福祉活動)を担っていますので、2024年度の新役員の方々にも、「ふれあい・いきいきサロン」等へのご参加とご協力をお願いいたします。

新年度も福祉委員一同と共に協力し合い、虹の丘を明るく活気ある地域にして参りたいと思います。

「第3回ふれあい交流サロン よ〜っころ SHOW(笑)タイム 山下 圭コンサート」

2月7日(水)、80名を超える皆さんの笑いとギターの音色が、コミュニティ・センターホールを包みました。会場を「荒城の月、籠の鳥、りんごの唄」など、昭和の名曲から童謡まで懐かしい歌の数々が流れます。ギターのテクニックや美しい声の響きも魅力的で、そのうえ何と言っても軽妙な語りで、脳が活性化、沢山の元気を山下さんからいただきました。「100歳が終わりではありません。100歳の方には、100歳の生き方があります。」という言葉が印象的でした。

参加した皆さんは口々に「楽しかった」「歌がうまいね〜」とおっしゃってました。最後は「今日の日さようなら」を会場の皆さん山下さんが歌い、「よ〜っころ SHOW(笑)タイム」を終えました。



～ 町内の方からの声 ～

3丁目の福祉活動に思う

3丁目 大塚 いづ子

〈いきいきサロンについて〉

いつも色々アイディア（企画）を考えてくださり参加するのが楽しみです。

サロンでの皆様との会話も楽しみのひとつです。サロンの始まる時と終わりに、軽いストレッチ体操があっても良いかなと。また、歌（童謡等）を入れてほしいと思います。

〈福祉委員からのラブレター〉

皆様の寄稿も楽しみのひとつです。クイズも頭の体操になり楽しいです。

〈集会所について〉

いきいきサロンで20名を超えますと狭く感じます。早くリフォームをして明るく広々と使用したいです。

最後に、福祉委員の皆様にご感謝致します。これからもどうぞよろしくお願い致します。



3丁目ふれあい・いきいきサロンの様子
「高校生ボランティアと一緒に」



「ふれあい・いきいきサロン」の歴史と現状

4丁目 佐藤 昇

4丁目町内会に於ける「ふれあい・いきいきサロン」は、平成13年度に立ち上げ誕生から26年を迎え、今日まで福祉委員各位の弛まぬご努力と地域住民各位のご理解とご支援により、社会福祉事業の一環として必要不可欠な価値ある「集いの場」まで発展、成長しました。

また、福祉委員関係者の皆様には多忙にもかかわらず「サロンの年次計画」を策定し音楽鑑賞会、子ども会とのゲーム遊び、各種講座の開催等、多岐にわたり家庭的で円やかな雰囲気のもと毎月開催され、そのご努力に対し感謝すると共に、運営内容に大変好評を得ております。当町内会に於ける65歳以上の人口数は、令和5年10月現在434名。総人口数1,042名に占める割合は、41.7%と高齢化が進む中、健康維持と増強は、家に閉じこもる事無く外出する機会を可能な限り多くして有酸素を吸入し、知人・友人などとの談笑及びカラオケ等を行うことに脳の活性化を図る事が最も重要であります。

その受け皿の一つが福祉委員会が積極的に開催している「ふれあい・いきいきサロン」、「ひだまり」であり、今後とも継続を求める声が多数あり、地域住民の一人としても強く望みます。

地 域 で つ く る ふ だ ん の く ら し の し あ わ せ 為 に